

ComiNavi

前回に引き続きサークルは東地区オンリーの開催となりますが、これはこれで悪くないという声も。

会場環境は激変の中の暫しの中休みだとしても、参加者側は『前回と同じだからいいや』と思考停止せずに、その時々ルールと環境に合わせてセルフアップデートして、より良く変化し続けていきましょう！



■■寒さキツさも入場まで■■

関東地方の最も寒い時期からは少し外れるとはいえ、真冬と呼んでさしつかえない時期に開催される以上、冬コミの参加者にはきちんとした防寒対策が要求されることは間違いない。

しかし、この『きちんとした＝適切な』というのが意外にクセモノで、夏の暑さ対策のように、ほぼ全員似たような対処が必要という性質のものではなく、参加する場所、時間、立場によって最適解が全く違うものとなってくる。そのため、ある参加者にとっては“きちんとした”装備が、ある参加者にとっては過剰だったり、逆に不足だったりといったことが起こり得る。つまり、冬コミの防寒対策は、自分の参加スタイルに合わせて最適化する必要があるのだ。

そして、その際に基準となるのが、会期中を通して自分がどこに居る時間が最も長いと思われるかである。シャッター前のサークルなどの例外を除き、ホール内で殆どの時間を過ごす分には、それほど大仰な防寒装備は必要ないし、逆に屋外で長時間待機する前提なら、かなり本格的な装備が必要になる。さて、アナタはどうやって参加するのだろうか？

■アナタは、どこにいますか…？■

冒頭に述べた通り、冬コミでは、参加する時間帯と場所によって、その環境が大きく異なる。そのため自分自身のコミケットへのアプローチを確定しておかなければ、適切な防寒対策を講じることは難しい。もちろん、明確な目的やプランなしに参加するとしても、全く何の対策も無しでよいということにはならない。その場合でも基本的な防寒は施しておこう。

●まずは時間と必要装備の関係をCheck！

●Very Hard Mode

- 始発以降の早朝から待機するツモリだ。
- 目当てに企業ブースや大手サークルが多数ある。
- サークルの配置場所がシャッターの付近だ。
- 一緒に並び同行者が居ない

●Hard Mode

- 快晴に近い天候で微風でも風がある予報が出ている。
- 雨や雪が降っている／降る予報が出ている。
- これまで早朝からコミケットに来場した経験が無い。

●Normal Mode

- 参加は午後から、待機列に並び予定はない。
- サークル参加であり屋外に出ない。
- ベテラン同行者がいる。

待機時間が長い。
寒さが厳しい。
トイレに行きにくい。
買物や休憩に行きにくい。

風があるとより寒い。
濡れるとさらに寒い。
勝手が分からないと適切な準備が難しい。

環境が安定している。
寒さにさらされる時間が短い。

最重装備
全部載せ

+

ポイント
防寒装備

+

全員必須
基本装備